

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) オハヨー乳業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8505 岡山県岡山市中区神下565
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：生産技術部
------	-----------

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	県内2工場合計生産金額 約244億円 県内2工場合計従業員数 約530名
-------	---

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社工場	岡山県岡山市中区神下565
	②	長船工場	岡山県瀬戸内市長船町福岡1587

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	24,725 t CO ₂	18,728 t CO ₂	23,489 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	本社工場	12,322 t CO ₂
	②	長船工場	6,406 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	16.1 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 換算生産個数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		10.910 kg CO ₂ /(千個)	9.154 kgCO ₂ /(千個)	10.365 kgCO ₂ /(千個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

原単位基準CO₂排出量は約84%となり目標を達成しております。

【推進体制】

環境マネジメントシステムを導入し、省エネ対策責任者が削減目標及び計画を取りまとめ、計画的に省エネ施策を推進していく。又、省エネ法におけるエネルギー管理者により、エネルギー管理標準を設定し、標準に基づくエネルギーの管理を推進していく。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成30年度実施分) 本社	(令和1年度実施分) ①設備更新による削減量 (CO2削減量50.1t/年) ②設備制御・運転見直しによる削減量 (CO2削減量111.4t/年)
長船	①設備更新による削減量 (CO2削減量150.7t/年) ②設備制御・運転見直しによる削減量 (CO2削減量38.1t/年)
(今後実施予定分) 本社	(今後実施予定分) ①原動設備の運転方法の見直しによる電力削減
長船	①高圧トランス更新に際しトップランナー機種を選定

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

本年度の省エネ法届け出において、原単位の見直しを実施しています。
本報告も同様に、これまでの生産個数から換算生産個数に変更しています。
(変更理由)
生産個数の極端な増減により3事業所の生産個数とエネルギー消費使用量に相関が取れなくなったため、回帰式 $Y=AX+B$ (Y:エネルギー消費使用量、X:生産個数、A:係数、B:係数) から導出される換算生産個数 $(X+B/A)$ を新たな原単位としました。